

三輪病院



特定医療法人社団 三医会 三輪病院 様

診療科目は内科、精神科、リハビリテーション科、耳鼻咽喉科、皮膚科。併設の介護老人保健施設みわ苑と連携し、医療サービスと介護サービスともに切れ目のないサービスを提供しています。

導入事例 HIT-REPOA報告書作成支援システム

医療サービスの質向上へ！

文書作成業務の負担を軽減する方法とは？

院内スタッフの業務効率化を目指し、文書作成・管理業務の効率化と院内のスムーズな情報共有を実現。医療サービスの質向上に成功した事例をご紹介します。

取材協力
 事務部 係長 飯田 正美 様

導入事例
 完全版を見る



課題

- ・ 文書作成業務に手間や時間がかかる
- ・ 情報の共有がスムーズにできない
- ・ 紙文書が中心で、管理が大変

効果

- ・ 手間ゼロ、時間を50%削減で効率化に
- ・ 病院全体での情報共有が可能に
- ・ 一元管理で楽々検索、ペーパーレスに

まから依頼される「診断書」や、精神科病院として提出が義務化されている「入退院届」など、かなりの量になります。日々の診療業務を行いながら、提出期限までに作成する必要があり、負担が大きかったです。

職員間の情報共有方法にも課題を感じていました。院内で患者さまに関わる情報を共有していますが、以前は紙が主。職種ごとで各々に管理していたため情報が点在し、必要な情報を集めるのに、非常に時間がかかっていました。

に導入。院内のどこにいても、誰もが、いつでも素早く閲覧できるようにしました。

—効果はいかがですか？—

手間なく、簡単に医療文書を作成できるようになりました。導入前と比べて約50%の時間で済みます。削減できた時間は、患者さまやそのご家族さまとの時間に充てることができており、とても嬉しいです。働き方の改善にもなりましたね。

REPOAさえあれば、確認したい人がすぐに情報を確認できるようになりました。院内を探し回ることもなく、とても便利です。

—採用の決め手を教えてください—

一番はHCSさんの実績です。導入されている病院からの評判も良く、身近な県内病院でも導入されている点も安心でき、決め手になりました。また、北陸に根付く企業であるため、迅速にサポートしてくださる体制が整っていることもポイントでした。

—今後、取り組みたいことを教えてください—

介護・福祉分野などにおいても、文書にかかる業務の効率化を図っていきたいです。介護・福祉分野にも提出が必要な文書はたくさんあり、まだまだ手書きで紙が残っているのが現状です。グループ全体で業務の効率化につなげ、より質の高いサービスを提供していきたいです。

—検討のきっかけを教えてください—

院外研修会でREPOAの情報を聞いたのがきっかけです。当時、全国的に医療文書の作成支援システムがあまり浸透していませんでした。当院においても文書作成は手書きが主。手間も時間もかかっていた中、REPOAを知り、これまでの業務を改善できると思い検討を始めました。



—どのような課題をお持ちでしたか？—

文書作成は手書きやWord/Excelを使用し、毎回一から作成していたので時間がかかり大変でした。作成する文書は、患者さ

—こだわったポイントを教えてください—

当院オリジナルの「どの職種でも見やすい」フェイスシートを作成したことです。各職種の目線で必要な項目とレイアウトを協議し、職種問わず、患者さまの情報が一目で分かるよう工夫しました。

また、「情報共有ツール」として最大限活用できるように、院内すべてのPC（約40台）



特定医療法人社団 三医会
三輪病院

〒939-8183 富山県富山市小中 291
 TEL 076-428-1234 / FAX 076-429-8638
<https://www.sanikai.or.jp/miwa/>



ニュース

フレッシュな顔ぶれ勢揃い



4月3日、グループ合計37名の社員を新たに迎えました。みな緊張した面持ちでしたが、希望を胸に社会人としての第一歩を踏み出しました。今後は社内研修を通じ、専門技術の習得を目指します。今後の活躍にご期待ください。

集合セミナー

どうする？ 経理DX



国を挙げて加速する経理部門のデジタル化。時代の変化に強い経理部門を実現するには、まずは「インボイス制度」「改正電子帳簿保存法」の攻略から始めませんか？

本セミナーでは、2大制度改正の具体的な方法を解説！

見て触れて！経理部門のDXを
ハンズオンで体感いただけます。

セミナーの詳細を見る >>



ミニコラム

2023年対応必須

ISDN 終了の代替策を解説！

2023年12月末日で、NTT東日本やNTT西日本が提供するサービス「ISDNのデジタル通信モード※」が終了します。

ISDN 終了に伴い、各金融機関では、ISDN 回線を利用する「データ伝送サービス※」の終了を相次いで公表しており、利用者は代替サービスへの切替が必要となります。

弊社では、代替策として有力な「AnserDATAPORT」をお手軽な料金で利用できるサービスをご提供しています。詳しくは弊社HPをご確認ください。

※「ISDN (INS)」：電話線を利用したデジタル回線

※「データ伝送サービス」：銀行から企業間へ総合振込・給与振込・口座振替などの電子データをまとめて送信できるサービス

代替サービスの詳細を見る



HCSのよこがお

営業本部
福井ソリューション営業部

さかもと りく
坂本 陸 さん

知識や業務知識をどんどん学び、チャレンジすることを大切に頑張っていきたいです。



Q. 業務内容を教えてください。

お客さまのお悩みを解決できるよう、業務効率化などに向けた改善策をご提案しています。訪問時に心がけているのは、お客さまの課題やニーズを引き出すために、笑顔で分かりやすい説明をすることです。

入社してから1年が経ちます。目指すはお客さまに寄り添う「パートナー」のような営業。IT

Q. 趣味は何ですか？

スノーボードです。今年はほぼ毎週出かけていました。魅力は爽快感と、上手くなっていく成長過程が楽しいこと。来シーズンもとても楽しみです。また、「食べること」も大好きです。行きたいお店を見つけたらスマホのマップにチェック。今ではチェックしているお店は500件もあります。これからもマップを更新し、美味しいものをたくさん食べに行きたいですね。

編集後記

すっかり暖かくなり、桜も見ごろを迎えました。全国的に平年よりもかなり早い開花で、最早の地域もあるようです。フレッシュな新入社員も迎え、早く一緒に働けるのを楽しみにしています。とっても待ち遠しいですね。

さて、本号では医療機関のお客さま向けの報告書作成支援システム「HIT-REPOA」の活用事例をご紹介します。本サービスの特長は、報告書の作成に加えて、関係者間の情報共有にも活用できること。「紙がなくなる…」「業務を改善したい…」など、お悩みはありませんか？弊社では製造業から医療機関まで、幅広い業種のお客さまにフィットするサービスをご用意しております。ぜひご相談ください。(さわひらき)

皆さまのご意見をお聞かせください

より役立つ情報掲載のため、皆さまの「気になる」「知りたい」コト、掲載記事のご感想などをぜひお聞かせください。

『HCS Newsletter ご意見箱』への投稿はこちら→



全カパートナー



北陸コンピュータ・サービス株式会社

Newsletter 編集室

TEL : (076)495-9824 HP : https://www.hcs.co.jp/